

| | |
|------|--|
| 開催日時 | 令和6年11月14日(木) 20時00分～21時00分 |
| 開催場所 | オンライン (Zoom) |
| 出席者 | 井貫理事、足立部長、井上、小川、木原、野田、松永、津吉、松岡、田島 |
| 欠席者 | 福田、古谷 |
| 記録者 | 木原 |
| 議題1 | 公開研修会 (2024/12/14) |
| 報告事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・講師に公文書送付済み。 ・謝金に関する連絡済み。 ・アンケート案作成→各部員で確認して担当者にFBする。 ・広報 <ul style="list-style-type: none"> - 県士会ホームページ掲載。県士会メーリングリスト (HPTA) 送付。 - 事業所分→70件ほどに絞って郵送。 - SNSを通じての広報を行っている。 - 兵庫県医療的ケア児支援センターに広報依頼。 - 訪問看護事業所に依頼。 以上済み。 ・参加申込みは12/8で締切→研修会1Wほど前に参加申込者にリマインドメールを送付する。 ・12/7に講師と事前打合せ予定 |
| 議題 2 | 脳性まひ等肢体不自由児者に係る療法士等研修事業 研修会 (2024/12/7) |
| 報告事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・当日午前に講義 (担当: 木原)。午後に実技 (13:30～17:00頃予定)。木原以外の部員は実技から参加。 |
| 議題 3 | 学校連携のできるセラピストシンポジウム (2025/2/1) |
| 報告事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・11/5にPT・OT・ST各士会の担当で打合せ実施。下記内容を決定。 <ul style="list-style-type: none"> - 名称: 学校連携のできるセラピスト育成シンポジウム。 - 目的: 住み慣れた地域で小児リハビリテーションが受けることのできる地域づくり。学校連携のできるセラピストの育成、質の向上、新規参入の推進。 - 方針: 医療的ケア児 (たん吸引、経管栄養、気管切開等) の就学時の学校連携について、情報共有を行なう。それぞれの機関・専門職 (PT、OT、ST) の立場から、上手くいった内容や問題点について情報提供して頂く。 - 日時: 2025年2月1日 (土) 13:00～15:00。 - 会場: TRI (対面参加) と Zoom を使用したオンライン、ハイブリッド形式の研修会。講師は会場参加。 |

| | |
|---------------|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> - 参加対象者：兵庫県理学療法士会会員、兵庫県作業療法士会会員、兵庫県言語聴覚士会会員、兵庫県の学校教職員。 - 講師： <ul style="list-style-type: none"> ➤ 基調講演：医療福祉センターきずな 常石先生（兵庫県医療的ケア児支援センター）に、医療的ケアの基礎的知識、教育現場において、教職員が医療的ケアのできる範囲、近年の法整備や兵庫県の動向について講演して頂く。 ➤ 話題提供・意見交換：学校支援を行なっているセラピスト、外部専門家、PT・OT・ST から1人ずつ、実践報告して頂く。PTは、にこにこハウス梶PTに依頼済み。 |
| 議題4 | 県士会員対象研修会（2025/2/16） |
| 報告事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・講師に謝金に関する連絡済み。 ・今後公文書送付予定。チラシ作成を含めて広報を進める。 ・開始時間は13:15で検討中（会場使用が17時までなので、撤収時間を考慮）。 ・今回、参加対象は県士会員のみ。会員以外で申込みがあれば（会場のキャパ的に可能であれば）有料で聴講可とすることも検討。 ・アーカイブの配信予定はなし。 |
| 議題5 | 理事より |
| 報告事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・機器展示会運営御礼。 ・部会議事録提出の流れ確認。現状と同様、足立部長経由で理事にご送付する。 ・研修会の参加費については、今後も県士会員には無料で、会員外・他府県士会員は有料の方向を基本とする（県理学療法士会の方針）。対面のみ研修の場合は当日受付で集金が必要となることもあるかもしれない。 |
| 次回部会 日時・場所 | 12月（日程未定）Zoom開催 |